



西を豊かに

2024年
12月15日発行
第46号

発行者 新潟市西区自治協議会 会長 大谷 一男
事務局 〒950-2097新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
TEL: 025-264-7161 FAX: 025-269-1650
メール: chiiki.w@city.niigata.lg.jp

ロゴマークの意匠
西区の宝物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟すいか、赤塚大根、くろさき茶豆、佐潟の白鳥。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽をのせました。

区自治協は各分野に分かれて地域の課題解決に取り組んでいます！

第1部会
防犯・防災、自然環境、住環境

第2部会
健康・福祉、文化・スポーツ、教育

第3部会
産業、区の魅力発信、交通

第3部会が提案する新企画！

西区八景バスツアーを開催しました

西区が誇る美しい景観～西区八景～
実際に訪れ、その良さを実感してもらいたい！第3部会の想いから生まれたバスツアーです。当日(9月28日)は14名の方が参加し

ていただきました。「初めて知ることがいっぱいでした」「西区がさらに好きになりました」などのご感想をいただき、大変好評でした。

ツアー行程

西区役所から出発！

- ① Farmer's kitchen BLACKBIRD(黒鳥)
田園風景とパンや農産物の買い物を楽しみ、社長さんからお店のコンセプトなどのお話を聞きました！
- ② 佐潟公園(赤塚)
センター職員の解説を聞いて、佐潟を鑑賞。
- ③ KULABO高野酒造(木山)
醸造所の見学と試飲を楽しみました♪

西区の魅力がつまった6か所を巡りました！

- ④ R402砂丘の農業景観(四ツ郷野)
砂丘畑の様子は車窓から眺めました。
- ⑤ 内野新川大橋(内野)
隣接する駐車場からは日本海。沈みつつある太陽と雲の造形を楽しみました。
- ⑥ 新川元橋(内野)
砂丘の高みから、越後線の鉄橋や新川の立体交差を眺めました。



西区八景フォトコンテスト
12月31日(火)まで応募受付中！
詳しくは、右の二次元コードからご確認ください。



防犯講演会開催



第1部会では、西区内で特殊詐欺の被害が多く発生していることから、区民の防犯意識の向上を目的に防犯講演会を企画しました。

当日は大変多くの方が参加され、新潟県防犯アドバイザーの三流亭楽々氏からは笑いを交えた防犯落語で楽しくご講演いただき、実際に事件を捜査されている警察官の講演では最近の特殊詐欺の手口や防犯対策についてご講演いただきました。

講演会を通して、多くの区民に特殊詐欺の恐ろしさと防犯についての有益な情報を共有することが



できたと思います。
皆様も特殊詐欺には十分ご注意ください。

～支え合いの大切さを広める事業～

イオンとの連携に発展！ 「5の付く日は“ご”あいさつDAY」



第2部会では「支え合いの大切さ」を広めていくために、昨年度から、西区の各駅での声掛けや区内の小中学校、各コミュニティ協議会、自治会でのぼり旗・チラシ・ポスターの掲示をしていただくなど、ご協力いただいております。また、さらに大きな広がりを目指し、区内での企業展開を進めています。

今年度は、イオンとの連携が決まりました。

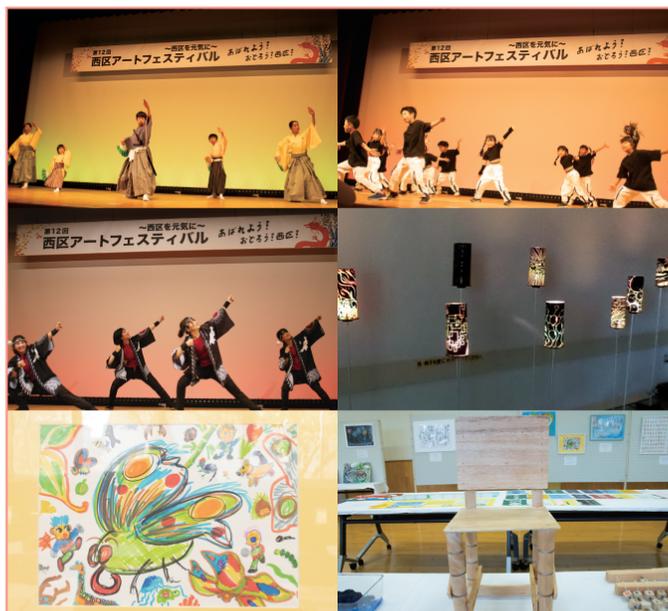
12月15日(日)には、イオン新潟青山店で「あいさつ運動」を実施！

- 店内放送を随時放送
- のぼり旗やポスターの掲示、チラシを配布

1月には、イオン新潟西店でも同じく実施します。これからも「5の付く日は“ご”あいさつ」を合言葉に、日頃から声をかけ合い、人と人がつながる地域づくりをすすめていきます。

あばれよう！ おどろう！ 西区！

第12回 西区アートフェスティバル開催



恒例の西区アートフェスティバルが11月2日と3日に、黒崎市民会館で開催されました。

能登半島地震で西区は大きな被害を受けたことから、今年のテーマは、「西区を元気に！あばれよう、おどろう西区」に。活気あふれるステージや多彩なアートが展開されました。

ステージ発表では、西区で活動している8つの団体にご出演いただきました。万代太鼓、剣詩舞道、ヒップホップ、フラダンス、新舞踊、にいがた総おどりなど子どもから大人までさまざまな団体が、力強いパフォーマンスで会場を盛り上げました。

アート展示は、新潟大学工学部によるアート作品、アール・ブリュット作品、西区小学生の自由研究の優秀作品、新潟国際情報大学写真部の作品、西区自治協議会主催のフォトコンテストで受賞した作品が展示されました。

来場された皆さまからは、「いろいろなダンスで楽しんでいる人がいることを知って元気づけられた」、「小学生の作品はびっくりさせられるアイデアがいっぱいで面白かった」などの感想が寄せられました。

出演・出展された皆さま、来場いただいた皆さまとともに元気になれるフェスティバルとなりました。

第45号から連載している防災に関するコーナーの第2回です。自治協議会委員と一緒に、地域の防災について今一度考え、災害に強い地域づくりを進めましょう。今号では、非常持ち出し品と家庭備蓄品の備えについて取り上げます。



非常持ち出し品 と 家庭備蓄品 の備えはできていますか？

いざという時に持ち出す 非常持ち出し品

非常持ち出し品準備の心得3か条

- ① 避難所の災害用備蓄品は種類や数に限りがあります。自分の身は自分で守りましょう。
- ② 最低限の量をリュックサックに詰めましょう。原則徒歩で避難するため、重すぎないこと・両手が空くことが大切！
- ③ 自分にとって無くては困る「自分専用」の物も用意しましょう。常備菜、アレルギー対応食料、コンタクトレンズなど、「自分専用」の必需品は、避難所では手に入りません。

非常持ち出し品の例

- 非常食料(飲料水、ビスケットなど)
- 救急・衛生用品(生理用品、マスクなど)
- 貴重品(現金、預金通帳、保険証など)
- 衣類関係(下着類、軍手、雨具など)
- 日用品(モバイルバッテリー、口腔ケア用品など)
- 携帯トイレ



防災直後の避難所のトイレは想像を絶します。自宅避難でも断水などでトイレが使えなくなります。災害時とても大事なアイテムです。



避難が長期化したときのための 家庭備蓄品

ローリングストック法で最低3日～1週間分を備える

- ① 普段から利用している食料品を多めに購入して非常食とする。
- ② 賞味期限の近いものから食べて、消費した分を買い足す。これを繰り返すことで、常に新しい食料を非常食として備蓄する方法です。災害時には、普段から食べているものが食卓に並ぶため、安心して食事をとることができます。



「家族全員で7日間のキャンプ生活を過ごす」と想像して、何を用意すると良いのか考えてみましょう！

家庭備蓄品の例

- 飲料水(目安は1人あたり1日3リットルを7日分)
- 生活用水(浴槽などに貯水する習慣をつける)
- 燃料(カセットコンロや固形燃料など)
- 食料品(米、缶詰、乾麺などを中心に7日分)

新潟・西区の宝物“潟・沼”探訪記

『ヘラブナ釣りの聖地、金巻の池/水戸際池。1つの池に2つの名称？』



シリーズ第2弾として金巻の池(かねまきのいけ) / 水戸際池(みとわいけ)をご紹介します。なんとこの池、2つの名称を持つんです。それも公式に！本当ですよ。

この池はその昔、中ノ口川の洪水が堤防を越流氾濫(木場切れ)して、洗掘されてできた池(落堀-おっぼり)といわれています。池の大半は、地籍上「木場」ですが、隣接する諏訪神社を境に「金巻」となります。

こんな状況から金巻集落からは「金巻の池」、木場集落からは「水戸際池」と呼ばれるようになりました。“川の水が流れ入る切れ口を水戸といいます。戸は入り口の意味であり、水戸際池は水の流れ入る口の際”というのが本来の由来と言われています。

また、金巻側に鎮座する諏訪神社は1592年建立とも伝えられ、雨や風を司り、農業・狩猟・航海・勝負の守り神として信仰されています。きっと村人は度重なる洪水に負けまいと神社



潟について詳しく知りたい人はこちらから

を建立し、神様を味方に荒ぶる大自然に立ち向かったのでしょうか。

黒埼町制のころは近くに浄水場があり、排泥処理池として利用されたこともありましたが、旧新潟市との合併後は公園として整備されました。現在は放流したヘラブナ釣りの人気スポットとなっています。釣り人に釣果を伺うと「ヘラブナ、よ～釣れるてえ～！」とこやかに答えてくれました。

ここ数年、魚やカメの外来種が幅を利かせ在来種が激減しています。先人たちが残してくれた西区の宝物を私たち皆で守り続けていきたいものです。

(取材・文 広報紙特別部会 長澤 良徳)

西区八景 クイズ

「西区八景」をテーマに、クイズを出題。

答えが分かった人は感想と一緒に送ってください！

抽選で5名に1,000円分の図書カードを贈呈します

Question

江戸時代に重要な交通路として利用され、松尾芭蕉や高杉晋作も通ったといわれる街道は次のうちどれでしょう。

Answer

1. 三国街道
2. 北国街道
3. 越後街道
4. 赤塚街道

クイズの答えが分かった人は

以下①～③を記載のうえ、広報紙表面の「事務局」あてに郵送、または電子メールを送ってください。

- ①住所、氏名、連絡先
- ②クイズの答え
- ③紙面の感想や西区自治協議会の活動に対する感想・意見・要望など

応募締切 1月31日(金)

図書カード当選者の発表は図書カードの発送をもって代えさせていただきます

「西区を豊かに」第45号 西区八景クイズ

たくさんのご応募、ありがとうございました！

第45号(9月1日発行)に掲載した西区八景クイズの答えは「3. ラムサール条約」でした。67名の方から、感想やご意見を書いたはがきやメールを送っていただきました。ありがとうございました。

抽選で選ばれた5名の方には、図書カードをお送りしました。第46号もたくさんのご応募・感想をお待ちしています！

第45号に寄せられた質問にお答えします

- ①「ドンチ池」の名前の由来は何ですか？
土地や水の権利をめぐり争われた場所のことを「論地(ろんち)」と呼びますが、江戸時代、この池は赤塚村と内野村との水論の場となったことから「論地池(ろんちいけ)」とも呼ばれ、それが訛って「ドンチ池」になったと考えられます。
- ②自転車の2ロックの意味を教えてください！
2つの鍵で施錠することです。2つの鍵で施錠していれば、単純に外すのに2倍の時間がかかるので、それだけでも盗難防止に役立ちます。

